

## Ⅷ 学校・家庭・地域・行政が一体となって 子どもの成長をサポートする

(22) 学校・家庭・地域・行政の連携による取り組みの推進

### 52 学校改善システムの構築

○学校が事項の課題を的確にとらえ、目標を明確にした上で、学校教育を展開し評価することにより、教育活動の改善を図ります。

○自己評価、学校関係者評価等を通して、開かれた学校づくりと説明性の向上を図ります。

達成指標	学校関係者評価を実施している学校の割合	23年度目標	23年度実績	24年度目標	目標値(27年度)	評価
		100%	100%	100%	100%	A

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】

対象	内 容	予算(単位:千円)		23年度の評価及び24年度の実施計画	評価
		23年度	24年度		

### (178)学校評議員制度の充実【学事課】<計画(113)に再掲>

学校 家庭 地域	学校評議員制度の更なる拡充により、学校・家庭・地域の連携を深めつつ「特色ある学校」、「開かれた学校」づくりの推進を図る。	0	0	<p>[23年度の評価] 校長の推薦により約1,400人の学校評議員を委嘱した。校長は評議員に学校教育の充実に関すること等、幅広く意見を求め、学校運営の改善を図った。</p> <p>[24年度の実施計画] 各学校の評議員会の活性化をはじめ、制度の充実に取り組んでいく。</p>	b
----------------	--	---	---	--	---

### (179)学校評価システムの実践研究【指導課】

学校 家庭 地域	実践校を指定し、学校評価の実践研究への取組、その成果の普及により、本市における学校評価の推進を図る。	2,517	0	<p>[23年度の評価] 研究実践校を5校指定し、学校運営改善を図るため学校関係者評価をどう活用したらよいか研究を進めた。研究成果については、報告書で市内各学校に伝えるとともに、実践校のホームページへも掲載している。</p> <p>[24年度の実施計画] 学校評価に関しては、学校評価ガイドラインにそって実施することから実践校は指定せず、今までの報告書の周知、活用に努め、学校評価の実施による各学校の教育水準の向上に努める。</p>	b
----------------	--	-------	---	--	---

53 情報の発信

教育上の課題等を学校・家庭・地域・行政が共通認識し、連携して対応するため、教育情報紙やホームページを通じて、本市の教育施策や各学校の情報を積極的に提供します。

達成指標	学校ホームページの定期的更新を実施している学校の割合	23年度目標	23年度実績	24年度目標	目標値(27年度)	評価
		100%	100%	100%	100%	A

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】					
対象	内 容	予算(単位:千円)		23年度の評価及び24年度の実施計画	評価
		23年度	24年度		
<b>(180)教育広報紙等による教育情報の発信【企画課】</b>					
市民	教育に関する情報を、教育広報紙やHPなどを通じて発信することにより、広く市民に対して、教育に関する情報の定期的な提供を図る。	4,963	4,297	[23年度の評価] 教育広報紙やホームページなどを通じて、保護者をはじめ、広く市民に対して教育に関する情報を提供するため、「教育だよりちば」等を発行した。  [24年度の実施計画] 「教育だよりちば」等を発行するとともに、市民により見やすいホームページとなるようリニューアルを図り、教育に関する情報提供を行う。	b
<b>(181)学校情報の発信【教育センター】</b>					
市民	学校HP等により、学校の運営方針や教育内容等を発信することにより、学校の情報の積極的な発信を図る。	0	0	[23年度の評価] 学校HPの更新状況を把握し、初回更新の徹底を図ると共に、「運用規程」と「ガイドライン」に基づき、学校HPの内容点検に取り組んだ。  [24年度の実施計画] 「学校HP更新時の留意事項」を定め、学校HPの掲載内容の充実を図ると共に、定期的な内容点検により、更新回数を増やすように学校を支援していく。	b

54 学校・家庭・地域・行政による連携システムの構築

学校教育の充実に向け、学校と家庭、地域が連携して取り組めるよう、行政が中心となって相互の連携に向けたシステムづくりを進めます。

達成指標	NPO人材の活用学校数 (上段:小学校、下段:中学校)(VI-(16)の再掲)	23年度目標	23年度実績	24年度目標	目標値(27年度)	評価
		50校 20校	68校 17校	70校 20校	90校 30校	A B+

(計画No.) アクションプラン名 【所管課】						
対象	内 容	予算(単位:千円)		23年度の評価及び24年度の実施計画	評価	
		23年度	24年度			
<b>(182)「学校支援システム」(仮称)の整備【学事課、生涯学習振興課、健全育成課】</b>						
教職員 児童 生徒	中学校区を基本に学校支援システムの整備を行うことにより、教職員が子どもと向き合い、充実した教育活動が行えるような、地域全体で学校を支援するための組織作りに向けた検討を図る。	0	0	[23年度の評価] 23年度においては、事業化を一時休止した。  [24年度の実施計画] 24年度においては、「教育課題への対応検討会議」の中で、地域全体で学校を支援する「学校支援システム(仮称)」の導入について検討する。	c	
<b>(183)地域ぐるみの学校安全体制の整備【学事課】</b>						
学校	年度毎に1中学校区(地域)を指定することにより、地域との連携の中で、地域社会全体で学校安全に取り組む体制の整備を図る。	2,644	1,087	[23年度の評価] 稲毛区の草野中学校区を推進地域に指定し、講演会を開催するなど地域社会全体で学校安全に取り組み、その成果をセーフティウォッチャー講習会で発表した。  [24年度の実施計画] 1中学校区を推進地域に指定する。なお、地域と学校との協力体制については、保護者や地域の方の協力を得て、より一層連携を図る予定である。	b	
<b>(184)NPO「ちば教育夢工房」による支援の推進【指導課】&lt;計画(142)の再掲&gt;</b>						
児童 生徒	学校への人的支援を行うNPO「ちば教育夢工房」の取組を進めることにより、きめ細やかな授業や学校教育活動の充実を図る。	2,188	2,188	[23年度の評価] 「ちば教育夢工房」による支援を通じ、市内小・中学校に学校支援員を配置し、確かな学力の育成、特色ある教育活動の推進、特別に支援を要する児童生徒への支援などに取り組んだ。  [24年度の実施計画] 引き続き、NPO「ちば教育夢工房」に委託し、学校への支援を行い、さらにきめ細かな授業や学校教育活動の充実が図れるようにする。	b	
<b>(185)「夢・思いやり・チャレンジ基金」(仮称)の設置【企画課】</b>						
子ども	企業や市民からの寄付金等による教育基金の設置を図ることにより、学校支援システムの整備・充実をはじめとして、ボランティアによるさまざまな教育活動の支援を図る。	0	0	[23年度の評価] 先進都市の「教育基金」に関する条例や、寄付行為に対する課題等を整理した。  [24年度の実施計画] 子ども安全で健やかに育ち、未来に夢と希望を持つことができる教育及び子育ての環境整備等に充てる基金を創設し、H25年度から募金の開始に向け取り組んでいく。	c	